



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月13日

上場会社名 株式会社SIGグループ 上場取引所 東
コード番号 4386 URL <https://www.sig-group.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 純生
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 八田 英伸 TEL 03-5213-4580
定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月30日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	8,769	27.0	583	64.2	653	83.0	480	100.8
2024年3月期	6,906	27.5	355	△9.2	357	△21.9	239	△20.7

(注) 包括利益 2025年3月期 485百万円 (100.8%) 2024年3月期 241百万円 (△19.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	84.73	84.21	21.3	12.6	6.7
2024年3月期	42.33	42.07	12.1	8.1	5.1

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 - 百万円 2024年3月期 1百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	5,815	2,451	42.2	431.60
2024年3月期	4,581	2,061	45.0	364.37

(参考) 自己資本 2025年3月期 2,451百万円 2024年3月期 2,061百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	526	△567	478	2,207
2024年3月期	514	271	△153	1,769

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	-	7.00	-	7.00	14.00	79	33.1	3.8
2025年3月期	-	12.00	-	13.00	25.00	141	29.5	6.3
2026年3月期(予想)	-	14.00	-	15.00	29.00		35.7	

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,060	18.4	316	3.0	310	△15.2	217	9.6	38.21
通期	10,500	19.7	650	11.3	659	0.8	461	△4.1	81.17

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 株式会社エイ・クリエーション 除外 1社 (社名) 株式会社Y. C. O.

(注) 詳細は、添付資料P. 11「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(当連結会計年度における重要な子会社の異動に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	5,933,220株	2024年3月期	5,932,140株
2025年3月期	253,610株	2024年3月期	274,210株
2025年3月期	5,671,793株	2024年3月期	5,652,970株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(当連結会計年度における重要な子会社の異動に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	11
(重要な後発事象の注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、一部に足踏みが残るものの、緩やかな回復が続いています。一方で、アメリカの政策動向や欧米における高い金利水準の継続など、海外景気の下振れが国内景気を下押しするリスクとなっています。また、為替相場の円安基調等を影響とする物価上昇を背景に、依然として先行き不透明な状況が続くと想定されます。

当社グループが属する情報サービス産業においては、企業のICT投資に対する投資意欲は引き続き底堅く、特に事業の強化や変革を推進するDX（デジタル・トランスフォーメーション）関連の需要が増加しており、今後も中長期的に市場規模の拡大が継続するものとみられております。

このような環境の中、当社グループのシステム開発及びインフラ・セキュリティサービス事業の各分野においては人材の確保が厳しい状況ではあるものの、新規受注の獲得が順調であったほか、前連結会計年度末に連結子会社化したユー・アイ・ソリューションズ株式会社の売上高が通期での増収に寄与した結果、当連結会計年度における経営成績は、売上高はシステム開発売上高5,957,088千円（前期比14.5%増）、インフラ・セキュリティサービス売上高2,812,113千円（同65.0%増）の計8,769,202千円（同27.0%増）となりました。損益面では、営業利益583,753千円（同64.2%増）、経常利益653,750千円（同83.0%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益480,567千円（同100.8%増）となりました。

なお、当社グループは、システム開発及びインフラ・セキュリティサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産の部

当連結会計年度末の流動資産は3,727,904千円であり、前連結会計年度末に比べ737,168千円増加しました。主な要因は、現金及び預金が397,617千円、売掛金が317,143千円、契約資産が20,088千円増加した一方、未収還付法人税等が23,589千円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末の固定資産は2,087,733千円であり、前連結会計年度末に比べ496,887千円増加しました。主な要因は、のれんが497,554千円、繰延税金資産が33,953千円増加した一方、土地が82,404千円、ソフトウェアが35,845千円減少したことによるものであります。

② 負債の部

当連結会計年度末の流動負債は1,843,481千円であり、前連結会計年度末に比べ200,417千円増加しました。主な要因は、買掛金が119,424千円、未払法人税等が59,077千円、契約負債が37,118千円増加した一方、短期借入金が110,000千円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末の固定負債は1,520,841千円であり、前連結会計年度末に比べ643,876千円増加しました。主な要因は、長期借入金が665,420千円、退職給付に係る負債が32,493千円増加したことによるものであります。

③ 純資産の部

当連結会計年度末の純資産は2,451,315千円であり、前連結会計年度末に比べ389,762千円増加しました。主な要因は、利益剰余金が372,015千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は42.2%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ437,617千円増加し、2,207,245千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は526,352千円(前年同期は514,112千円の獲得)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益675,823千円、減価償却費45,010千円、のれん償却額78,831千円、減損損失31,915千円、仕入債務の増加42,802千円、法人税等の還付額26,271千円等があった一方、保険解約返戻金54,925千円、子会社株式売却益53,989千円、売上債権の増加108,552千円、法人税等の支払額187,271千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は567,039千円(前年同期は271,394千円の獲得)となりました。これは主に、保険積立金の解約による収入136,513千円等があった一方、有形固定資産の取得による支出73,957千円、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出713,263千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は478,304千円(前年同期は153,565千円の支出)となりました。これは主に、長期借入れによる収入909,000千円等があった一方、短期借入金の返済による支出100,000千円、長期借入金の返済による支出218,030千円、配当金の支払額107,747千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

国内の企業のICT投資に対する投資意欲は引き続き堅調に推移するものと予想しておりますが、中国や欧州の経済減速、米国の関税政策や為替動向等、内外景気全般の不透明感が高まっております。

このような環境の中、当社グループは2030年に向けた長期ビジョンによりAI、IoT、クラウド及びセキュリティ事業の推進を今後の成長戦略として位置付けており、2025年3月期から始まった第2フェーズの目標達成に向けてグループシナジーを強化し企業価値の最大化を図っております。

以上を踏まえ、2026年3月期の連結業績見通しは、売上高10,500百万円(前期比19.7%増)、営業利益650百万円(同11.3%増)、経常利益659百万円(同0.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益461百万円(同4.1%減)を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当社の連結財務諸表は、「連結財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則(第7章及び第8章を除く)」(昭和51年大蔵省令第28号)に基づいて作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,809,627	2,207,245
売掛金	1,007,569	1,324,713
電子記録債権	973	—
契約資産	93,564	113,652
商品	2,654	2,650
仕掛品	975	1,001
未収還付法人税等	23,589	—
その他	51,781	78,641
流動資産合計	2,990,735	3,727,904
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	81,154	94,926
工具、器具及び備品	127,308	152,566
土地	82,404	—
リース資産	30,447	25,757
減価償却累計額	△141,054	△141,436
有形固定資産合計	180,260	131,813
無形固定資産		
のれん	487,742	985,296
ソフトウェア	64,668	28,822
その他	2,474	2,774
無形固定資産合計	554,884	1,016,893
投資その他の資産		
投資有価証券	233,094	233,094
繰延税金資産	264,341	298,294
その他	368,265	407,637
貸倒引当金	△10,000	—
投資その他の資産合計	855,701	939,026
固定資産合計	1,590,846	2,087,733
資産合計	4,581,582	5,815,638

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	261,170	380,595
短期借入金	410,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	154,282	171,432
リース債務	3,434	2,007
未払法人税等	95,314	154,391
契約負債	29,948	67,067
賞与引当金	178,117	192,519
役員賞与引当金	—	8,300
受注損失引当金	7,130	—
その他	503,666	567,168
流動負債合計	1,643,064	1,843,481
固定負債		
長期借入金	470,284	1,135,704
リース債務	4,421	1,821
退職給付に係る負債	307,801	340,294
役員退職慰労引当金	29,314	—
その他	65,143	43,021
固定負債合計	876,964	1,520,841
負債合計	2,520,029	3,364,322
純資産の部		
株主資本		
資本金	507,898	507,950
資本剰余金	368,852	368,904
利益剰余金	1,350,130	1,722,145
自己株式	△168,253	△155,604
株主資本合計	2,058,627	2,443,396
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	2,925	7,918
その他の包括利益累計額合計	2,925	7,918
純資産合計	2,061,553	2,451,315
負債純資産合計	4,581,582	5,815,638

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	6,906,811	8,769,202
売上原価	5,435,535	6,879,647
売上総利益	1,471,275	1,889,554
販売費及び一般管理費		
役員報酬	183,121	201,513
給料及び手当	329,908	366,084
賞与及び賞与引当金繰入額	62,741	97,455
役員賞与引当金繰入額	—	8,300
退職給付費用	5,471	7,424
業務委託費	93,997	100,928
その他	440,414	524,096
販売費及び一般管理費合計	1,115,655	1,305,801
営業利益	355,620	583,753
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,732	1,014
持分法による投資利益	1,611	—
保険解約返戻金	1,317	54,925
助成金収入	9,683	16,563
その他	1,619	9,160
営業外収益合計	15,964	81,664
営業外費用		
支払利息	8,345	8,181
支払手数料	2,373	2,300
その他	3,699	1,185
営業外費用合計	14,418	11,666
経常利益	357,166	653,750
特別利益		
関係会社株式売却益	11,665	—
子会社株式売却益	—	53,989
特別利益合計	11,665	53,989
特別損失		
減損損失	46,034	31,915
特別損失合計	46,034	31,915
税金等調整前当期純利益	322,797	675,823
法人税、住民税及び事業税	157,996	216,013
法人税等調整額	△74,480	△20,757
法人税等合計	83,516	195,256
当期純利益	239,280	480,567
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	239,280	480,567

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	239,280	480,567
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	2,525	4,993
その他の包括利益合計	2,525	4,993
包括利益	241,806	485,560
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	241,806	485,560
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	507,783	368,736	1,195,583	△174,700	1,897,402
当期変動額					
新株の発行	115	115			231
剰余金の配当			△76,284		△76,284
親会社株主に帰属する 当期純利益			239,280		239,280
持分法の適用範囲の変 動			△7,356		△7,356
自己株式の処分			△1,092	6,447	5,355
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	115	115	154,546	6,447	161,225
当期末残高	507,898	368,852	1,350,130	△168,253	2,058,627

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合 計	
当期首残高	399	399	1,897,801
当期変動額			
新株の発行		—	231
剰余金の配当		—	△76,284
親会社株主に帰属する 当期純利益		—	239,280
持分法の適用範囲の変 動		—	△7,356
自己株式の処分		—	5,355
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	2,525	2,525	2,525
当期変動額合計	2,525	2,525	163,751
当期末残高	2,925	2,925	2,061,553

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	507,898	368,852	1,350,130	△168,253	2,058,627
当期変動額					
新株の発行	52	52			104
剰余金の配当			△107,747		△107,747
親会社株主に帰属する 当期純利益			480,567		480,567
自己株式の処分			△803	12,648	11,845
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	52	52	372,015	12,648	384,768
当期末残高	507,950	368,904	1,722,145	△155,604	2,443,396

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,925	2,925	2,061,553
当期変動額			
新株の発行			104
剰余金の配当			△107,747
親会社株主に帰属する 当期純利益			480,567
自己株式の処分			11,845
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	4,993	4,993	4,993
当期変動額合計	4,993	4,993	389,762
当期末残高	7,918	7,918	2,451,315

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	322,797	675,823
減価償却費	50,161	45,010
のれん償却額	75,349	78,831
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15,153	14,401
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	8,300
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	17,470	12,742
受取利息及び受取配当金	△1,732	△1,014
支払利息	8,345	8,181
支払手数料	2,309	2,300
助成金収入	△9,683	△16,563
保険解約返戻金	△1,317	△54,925
持分法による投資損益 (△は益)	△1,611	—
関係会社株式売却損益 (△は益)	△11,665	—
子会社株式売却損益 (△は益)	—	△53,989
減損損失	46,034	31,915
売上債権の増減額 (△は増加)	46,027	△108,552
契約資産の増減額 (△は増加)	△17,012	△17,938
仕入債務の増減額 (△は減少)	△16,930	42,802
その他	82,250	10,235
小計	605,947	677,562
利息及び配当金の受取額	1,732	2,077
利息の支払額	△8,547	△8,851
補償金の受取額	28,775	—
法人税等の支払額	△172,602	△187,271
法人税等の還付額	49,124	26,271
その他	9,683	16,563
営業活動によるキャッシュ・フロー	514,112	526,352
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	40,000
有形固定資産の取得による支出	△14,780	△73,957
無形固定資産の取得による支出	△31,103	△4,934
保険積立金の積立による支出	△15,192	△20,561
保険積立金の解約による収入	2,822	136,513
敷金及び保証金の差入による支出	△1,599	△48,705
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△130,162	△713,263
関係会社株式の売却による収入	461,328	—
その他	82	117,869
投資活動によるキャッシュ・フロー	271,394	△567,039
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	△100,000
長期借入れによる収入	—	909,000
長期借入金の返済による支出	△168,712	△218,030
配当金の支払額	△76,284	△107,747
その他	△8,568	△4,917
財務活動によるキャッシュ・フロー	△153,565	478,304
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	631,941	437,617
現金及び現金同等物の期首残高	1,137,686	1,769,627
現金及び現金同等物の期末残高	1,769,627	2,207,245

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動に関する注記)

当連結会計年度において、株式会社エイ・クリエーションの発行済株式の全てを取得したことにより、連結の範囲に含めております。なお、みなし取得日は2024年12月31日としているため、当連結会計年度においては貸借対照表のみを連結しております。また、同社は当社の特定子会社に該当していません。

当連結会計年度において、当社の特定子会社であった株式会社Y. C. O. の保有株式の全てを譲渡したことにより、同社は当社の特定子会社に該当しないこととなり、当連結会計年度より連結の範囲から除いております。

なお、みなし譲渡日は2024年12月31日としているため、みなし譲渡日までの損益計算書を連結しております。

(セグメント情報等の注記)

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社グループは、システム開発及びインフラ・セキュリティサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	364.37円	431.60円
1株当たり当期純利益	42.33円	84.73円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	42.07円	84.21円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	239,280	480,567
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	239,280	480,567
普通株式の期中平均株式数 (株)	5,652,970	5,671,793
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	34,934	35,258
(うち新株予約権 (株))	(34,934)	(35,258)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。